

高等学校

長野県上田高等学校

Nagano Prefectural Ueda Senior High School

令和5年度 学校案内

長野県上田高等学校

校長メッセージ

上田高校の根底に流れるのは「いざ百難に試みむ」の気概です。楽しみながら挑戦する生徒と先生の姿であふれる学校です。

本校は、120年を超える歴史と伝統を有する一方で、平成27年度から令和元年度まで5年間SGH、令和2年度から3年間WWLコンソーシアム構築支援事業のカリキュラム開発拠点校の指定を文部科学省から受けました。「学び」の最先端を目指す「古くて新しい」学校です。

また、定時制は昭和23年に設置され、きめ細かな指導を行うことが特色ですが、三修制も選択できるなど、こちらも新しい定時制の「学び」の仕組みを整えています。

正門は歴史を感じさせる「古城の門」、しなの鉄道と北陸新幹線の上田駅からは徒歩で数分、四季豊かな上田城跡公園も近くにあり、恵まれた環境と佇まいの中で、自ら考えるとともに、仲間と協働し、結論を導いて、それを表現する、そんな「新しい学び」(探究的な学び)に学校全体で取り組んでいます。



校長宮下美和

目指す人物像

- 常識や前例にとらわれず、自分の頭で考え、判断し、自らの意思で行動できる人
- 強い想い・高い志を持ち、それを自分の言葉で語り、カタチにできる人
- グローバルな視野を持って新しい価値や未来を創造できる人
- 社会をよりよい方向に変革し、自分の幸福とともに他の人の幸福のために尽力できる人

沿革

明治11年	上田変則中学校設立
明治28年	校舎を上田藩主居館跡(現在地)に移転
明治33年	長野県上田中学校となる
大正11年	校歌作成、大正13年校歌発表会
昭和23年	長野県上田松尾高等学校発足、定時制設置
昭和33年	長野県上田高等学校と改称
昭和39年	同窓会館竣工(創立60周年事業)
昭和50年	校舎全面改築工事開始
昭和52年	第2グラウンド竣工
昭和55年	正門・土壠大修理
平成12年	創立100周年記念事業挙行
平成22年	合宿所(明倫舎)完成
平成26年	SGHアソシエイト校指定 長野県21世紀塑教育モデル校指定
平成27年	スーパーグローバルハイスクール(SGH)指定
平成28年	台湾回立苗栗高級中学と姉妹校提携締結 東京外国语大学と高大連携協定締結
令和2年	WWLカリキュラム開発拠点校指定

日本一の兵 真田氏ゆかりの高校



上田城は1583年、真田昌幸によって築かれた平城です。1600年の関ヶ原合戦後に徳川勢によって破却されたため、後を継いだ真田信之は三の丸跡に居館を構えました。これが現在、上田高校のある場所です。その後も幕末に至るまで藩主邸はこの地にあり、実質的な上田城本丸として機能しました。表門・土壠・濠・土塁は上田市の文化財に指定されています。表門は1790年に造営されたもので、長野県下最大規模の薬医門として貴重な史跡です。校歌に「古城の門」とうたわれ、生徒は毎日この門をくぐって通学しています。

教育課程

単位数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36					
1年次	現代国語	言語文化	地理総合	数I	数II	数A	物理基礎	生物基礎	体育	保健	芸術	難コミュニケーション	論理・表現	家庭基礎	グローバルシナシップ	GSI	翻訳	HR																							
単位数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36					
2年次	文系	論理国語	古典探究	体育	保健	英語コミュニケーションII	論理・表現II	GSII	地歴(世探・日探・地探から2科目)	数学II	数学C	数学B	地学基礎	芸術	探究学習	HR																									
3年次	理系	論理国語	古典探究	体育	保健	英語コミュニケーションII	論理・表現II	GSII	地歴(日探・地探から1科目)	数学II	数学III	数学C	数学B	化学基礎	化学	物理・生物から1科目	芸術	探究学習	HR																						
単位数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36					
文I	現代文B	体育	コミュニケーション英語III	英語表現II	古典B	地歴・公民(世・日・地・倫・政から2科目)	数学探究	理科(物・生)芸術から1科目	※1選択	HR																															
文II	現代文B	体育	コミュニケーション英語III	英語表現II	古典B	地歴・公民(世・日・地・倫・政から2科目)	理科(物・生)芸術から1科目	現代文探究	英語探究	※2選択	HR																														
理I	現代文B	体育	コミュニケーション英語III	英語表現II	古典B	地歴・公民(世・日・地・倫・政から2科目)	数学III	数学探究	化学	理科(物・生)から1科目	HR																														
理II	現代文B	体育	コミュニケーション英語III	英語表現II	古典B	地歴・公民(世・日・地・倫・政から2科目)	数学探究	数学研究	化学	理科(物・生)から2科目	HR																														

※1選択 国語・公民(倫・政)・数学・理科(生・化・地)・英語より2科目 ※図は令和5年度現在のもの。来年度の教育課程は、本校HPに夏以降掲載予定です。

※2選択 公民(倫・政)・数学・理科(生・化・地)・英語より2科目

WWL(ワールド・ワイド・ラーニング) コンソーシアム構築支援事業



グローバルな学びを更に発展

世界で活躍できるイノベーティブなグローバル人材の育成を目的とし、国内外の高校や大学、国際機関等と連携して高校生へ高度な学びを提供する事業です。本校は令和2年度、カリキュラム開発拠点校としての指定を受けました。

テーマ:「いのち」を視点に総合的・全般的アプローチによってSDGsを探求する

本校のWWL活動では、これまでのSGH活動[※]を深化させ、課題研究、フィールドワーク、海外研修という3つの柱を通して、21世紀に生きる若者に必要な能力・スキルを養成します。生徒全員が現代社会の諸問題について様々な観点からアプローチし、探究や発信を行います。(※ H27~R1 SGH指定校)

課題研究

GS(グローバルスタディ)という本校独自設定の授業を行っています。

GSⅠ…1年生全員が履修。グローバル課題を題材に課題研究スキルとICTスキルを身につけ、グループワーク、ディスカッションで主体性や協働力・探究力を養います。

GSⅡ…2年生全員が履修。日本語と英語による課題解決型提言を行います。

GSⅢ…3年生希望者選択。課題研究をさらに深めこれまでの成果を各方面で発信、提言します。



GS授業風景

フィールドワーク

県内や首都圏の大学・民間企業・研究機関等で研修を行い、キャリアプランの形成につなげます。東京外国語大学、佐久総合病院、JICA駒ヶ根等と連携し、台湾の国立苗栗高級中学とは姉妹校提携を結び、交流を行っています。

県内フィールドワーク…1年生全員が県内の大学、企業、研究機関、専門施設で実地研修を行います。

台湾フィールドワーク…2年生全員が台湾の台湾師範大学、日本台湾交流協会、台北市政府観光局や医療機関等で研修します。また、現地の高校を訪問し、台湾の高校生と交流します。



県内フィールドワーク



台湾研修旅行

海外研修

全員参加、希望者参加の海外研修で、グローバル課題について考えます。

ヒューマンアクションマニラ…希望者が参加し、パヤタスゴミ処理場や地域の診療所、介護施設等を訪れ、研修を行います。

ボストンスタディプログラム…希望者が参加し、ハーバード大学やマサチューセッツ工科大学等で研修、プレゼンテーションを行います。



ヒューマンアクションマニラ

解決策の提言

各地の課題研究発表会等に出場しています。6月にはGSⅢ選択者を中心に北陸新幹線サミットを企画運営し、県内外の高校生を招いてプレゼンテーションとディスカッションを行います。

新型コロナウィルスの影響により、オンラインで実施した活動もあります。



北陸新幹線サミット

新しい時代の学びが、ここにある。

自ら課題を見出し、考え、表現する探求的な学び

これからの中では、知識と技能に加え、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度をもち、1つの解がない問題を解決するための思考力・判断力・表現力を身につけることが求められています。

そして、今必要な学びがここにあります。上田高校は新しい時代の学びを実現してきました。世界を見つめ、課題を見出し、自ら考え自分の言葉で表現する探究的な学び、それが上田高校での学びです。自ら学ぶ課題研究、生徒主体の対話的授業など、一人ひとりの適性に応じて個別最適化された学びを工夫します。

上田高校は、卒業後の多様なキャリアに活ける能力・技能を伸ばすための授業を実現しています。



個々の生徒が納得できる進路指導を目指して

上田高校の進路指導は、卒業後に豊かな人生を送るように個々の考え方を聞き、サポートしています。高校3年間の学びや活動が次のステップに生かせるように、さまざまな可能性を示しアドバイスをすることで、納得のいく進路選択ができるこを目指しています。また、変わりゆく大学入試に向けた指導も進めています。



2023年度入試進路実績(一部抜粋)

大学名	合格者数
北海道大学	1 (1)
東北大学	8 (6)
筑波大学	4 (4)
千葉大学	5 (5)
東京医科歯科大学	1 (1)
東京工業大学	1 (1)
一橋大学	2 (0)
金沢大学	16 (11)
信州大学	37 (34)
名古屋大学	10 (9)
京都大学	3 (2)
大坂大学	2 (1)

大学名	合格者数
早稲田大学	12 (7)
慶應義塾大学	10 (4)
上智大学	11 (3)
東京理科大学	16 (8)
明治大学	22 (14)
青山学院大学	9 (8)
立教大学	8 (3)
中央大学	27 (13)
法政大学	35 (14)
津田塾大学	9 (6)
立命館大学	20 (10)

※()内は現役生の数



卒業生の声

京都大学 経済学部 丸山 楓大さん

私は、学習にも班活動にも全力で取り組むことのできる上田高校で、大きく成長できましたと感じています。学習では、国数英の3教科の土台を作ることがとても大事です。これらはすぐには伸びない教科なので、時間をかけてやり続けることが必要です。私は目の前の課題やテスト勉強に力を注いでいた1年次に比べ、2年次には学習への意識を変え、苦手意識のあった国語や英語の問題を先生に添削してもらいました。また、勉強をルーティン化することも大切です。私は時間を決めて勉強していました。3年の時には、「悩むよりも勉強しよう」という気持ちで、困ったときは一人で悩んだりせず、すぐに先生に相談し、「着実に力はついてきている。自分がやっていることはそんなに間違っていないはずだから、このままやり続けなければいい」と思いながら勉強していました。

高校三年間、班活動でも勉強でも共通して考えていたのは、途中で投げ出さずに取り組みたい、ということでした。男子バスケットボール班に所属し3年間やり切ったおかげで、いい仲間や思い出ができることはもちろん、忍耐力や集中力がつき、学習についても最後までやり続ける力を培うことができたと感じています。皆さんの活躍を願っています。

東京医科歯科大学 医学部医学科 坂口 友菜さん

上田高校には生徒のやる気や自主性を重んじる気風があり、私は自分の頭で考え納得しながら学習に取り組んできました。私は女子バスケットボール班に所属して引退まで活動しましたが、班活動で忙しい時にはどうしても自学の時間が減ってしまいます。そんな時こそ、授業での先生の話は集中して聞いていました。やはり授業は大事です。一人で参考書に向かっていたのでは得られないものを、先生の話からは受け取ることができます。授業の中で「わかっているつもり」なのか「わかっている」のかを見極め、分からぬことは先生に聞くようにしていました。

バスケットボールで前十字靭帯を損傷し整形外科を受診したことがきっかけで、2年次の秋に医師を志しました。そこからは、学習の目標を「基礎固め、英語強化」から「理数強化」に変え、3年に進級してからは、数学の添削指導を毎日受けました。私は、過度な勉強ノルマは設定せず勉強時間を固定すること、自分の集中できる環境を見つけて取り組むことを心がけていました。勉強の道具は自分自身だと思います。まず自分自身を知り、良い体調、良いメンタルで勉強できるように考え、充実した高校生活を送ってください。

生徒会長メッセージ

生徒会長 3年 高鹿 将達さん

上田高校は創立120年を越える歴史が存在し、校舎や校歌からもその伝統を感じることのできる由緒ある高校です。しかしながら、変化を恐れない自主性を重んじた学校でもあります。高校生活を通してGS(グローバルスタディーズ)と呼ばれる探求活動を行い、その延長線上で生徒が主体となって行うプロジェクトも盛んに行われるなど県内でも最先端の学びが展開されています。友人たちと勉強や班活動で日々切磋琢磨し、「試百難」の精神のもとお互いを認め、高め合えるこの素晴らしい学校でみなさんをお待ちしています！



上田高校の1年

※新型コロナウィルスの影響により、中止またはオンラインでの実施となる場合があります。



定時制

様々なニーズに応える体制づくり 就職から大学進学まで

全校で70名を超える上田高校定時制は、各々がそれぞれ目標を持って本校に集まり学校生活を共に送ることで、新たな仲間とのかけがえのない時間を共有しています。丁寧な学習指導を軸に、より高い学力を目指す三修制や活発なクラブ活動など、充実した学校生活を送れるでしょう。

●学習指導

一日4時間の授業を軸に学校生活が組まれています。それぞれの教科を基礎からしっかりと学ぶことで苦手としていた学習へ再挑戦するとともに、さらに深い理解を目指していきます。

●三修制

学習意欲を高く持ち3年間での卒業を目指す生徒は、この三修制を利用して大学進学などを目指します。16時20分から授業が始まります。

●生徒会活動

本校での高校生活は学習だけではありません。生徒会活動では、イベントを運営する立場となって在校生が楽しめるよう、話し合いながら運営の方針などを決めていきます。

●クラブ活動

授業が終わると20時50分を過ぎますが、そこからクラブ活動が始まります。体育館では、バドミントン部が、教室では物づくり部を中心に様々な課外活動を準備して皆さんをお待ちしています。

●進路状況

卒業後の進路もさまざままで、大学・専門学校などの進学から正社員として就職する生徒など、しっかりと目標を持って過ごすことで夢を実現させていきます。



▲入学式



▲生活体験発表会

班活動

文化班

- | | | | | | |
|---------|------|-------|-----------------|------|-----|
| ●棋道 | ●茶道 | ●書道 | ●写真 | ●美術 | ●被服 |
| ●新聞 | ●放送 | ●文芸 | ●CAM(漫画・アニメ・映画) | | |
| ●演劇 | ●室内樂 | ●現代音楽 | ●混声合唱 | ●吹奏樂 | |
| ●英語 | ●化学 | ●天文氣象 | ●食品科学 | ●クイズ | |
| ●国際問題研究 | | ●郷土 | ●競技かるた | ●ダンス | |

運動班

- | | | | | | |
|-------------|-------|-------------|---------|-----|-----|
| ●弓道 | ●剣道 | ●柔道 | ●水泳 | ●陸上 | ●山岳 |
| ●硬式野球 | ●軟式野球 | | ●バドミントン | | |
| ●サッカー | ●卓球 | | ●ハンドボール | | |
| ●男子硬式テニス | | ●女子硬式テニス | | | |
| ●男子ソフトテニス | | ●女子ソフトテニス | | | |
| ●男子バレーボール | | ●女子バレーボール | | | |
| ●男子バスケットボール | | ●女子バスケットボール | | | |

同好会

- 手相
- 数学

女子硬式テニス班 3年 丸山 真央さん

女子テニス班のメンバーのテニス歴は人それぞれですが、一緒にメニューを考えながら日々の練習に励んでいます。みんなのおかげで練習や試合での悩みや悔しさは半分に、楽しさやうれしさは倍以上になります。そして、時分が仲間に支えられていること、仲間がいるからこそできるテニスがあることを実感します。そんな素晴らしい班活仲間は高校生活一番の宝物です。

室内樂班 3年 塚本 萌さん

室内樂班のほとんどの班員が高校で弦楽器を始めましたが、1年経てばJ-POPからオペラまで、幅広いジャンルを演奏しきれるようになります。弦楽器を始めたり、オーケストラという大人数の中で演奏したり、という新しい挑戦は、自身の成長に繋がったと思っています。上田高校での高校生活を、皆さんのが「挑戦」へのきっかけにしてみませんか。



硬式野球班 3年 中曾根 幹也さん

硬式野球班は熱い心をもった仲間が集まつて、日々グラウンドで汗を流しています。「輪攻墨守」というスローガンを掲げ、チーム目標である夏の大会「県ベスト4」を目指して活動しています。他の高校と比べ練習時間が取れない中でも、花岡監督の指導のもと効率の良い濃密な練習をしています。僕は硬式野球班に入って、技術の向上だけでなく、人としても成長できました。また厳しい練習を仲間と共に乗り越えた時の達成感は、何ものにも代え難い貴重な体験になることでしょう。



放送班

我々放送班は普段、映像、音声作品の作成やアナウンス、朗読の練習を行っています。放送班は入学式や卒業式など学校行事の運営といった他にはない経験を積むことができます。また、毎年各全国大会にも出場し、校内で有数の強豪班もあります。他にはない体験や大会を通して、大きく成長することができます！

アクセス



長野県上田高等学校

〒386-8715 長野県上田市大手一丁目4-32
電話0268-22-0002(代) FAX.0268-23-5390
ホームページ <http://nagano-c.ed.jp/ueda-hs/>

